

古代たかやま 体験講座

古代の人々は、どんな生活をしていたのでしょうか？古代の生活や文化、くらしを体験しながら楽しく学べる講座を開催します。すべてクリアして、高山の古代博士になろう！

生活 あじろ編み コースターづくり

縄文時代に使われていた布やかごは、植物を編んで作られていました。高山市でも、土器の底についていた敷物の痕から、約6000年前にはすでに「あじろ編み」という技術があったことが分かっています。あじろ編みの技術を使ってコースターを作ってみましょう。



文化 縄文ストラップづくり

縄文時代の人々は、食材の煮炊きのために使う土でできた器（土器）へ、縄で模様をつけていました。

粘土に縄を押し付けてみて、どんな模様がつくか試してみましょう。

縄を作ったらストラップにして持ち帰ることができます。※ビーズは付属しません。

生活 弓矢体験

動物を狩るための弓は縄文時代から使われていたと言われていました。高山市の遺跡でも、弓の先端に取り付けるための、石でできた矢じりが見つかっています。

食べ物を獲るため、古代の人々がどのような狩りをしてきたか、体験してみましょう。



◇開催期間

令和8年3月26日（木）～4月5日（日）

会場 高山市風土記の丘学習センター

詳しくは裏面をチェック！

◇体験できる日

①あじろ編みコースターづくり(所要時間:1時間)

3月27日(金)、3月28日(土)、4月1日(水)、4月3日(金)、4月4日(土)

②縄文ストラップづくり(所要時間:30分~1時間)

3月27日(金)、3月28日(土)、4月1日(水)、4月3日(金)、4月4日(土)

③弓矢体験(所要時間:30分)

3月26日(木)、3月29日(日)、4月2日(木)、4月5日(日)

◇受付時間 全日午前10時~午後4時まで

※混雑状況によって体験をお待ちいただく場合がございます。

◇対象 小学生から大人まで

※未就学児は保護者の同伴が必要です。

風土記の丘史跡公園って どんなところ？



- ・高山市内にある遺跡から出土した考古資料を守り、伝えていくための施設です。
- ・考古資料を展示したり様々な講座を開催している「**学習センター**」、遊びやピクニックができる「**多目的広場**」、縄文時代から古墳時代までの復元住居がある「**古代集落の里**」、今でも5つの古墳がのこる「**古墳広場**」があります。古代集落の里の中には「**赤保木石器時代火炉**」、公園の付近には国指定史跡「**赤保木瓦窯跡**」などの遺跡があります。

くらし



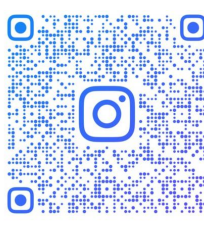
古代の人々は、どんな家を建ててくらししていたのでしょうか？

◇アクセス



◇インフォメーション

公式Instagram



@FUDOKI_TAKAYAMA

高山市
公式ホームページ



◇お問い合わせ

①体験についてのお問い合わせ

〒506-0045 高山市赤保木町400-2 風土記の丘学習センター 0577-36-5800 (TEL・FAX兼用)
毎週水~日、午前9時から午後4時30分まで開館(月、火、祝は休館)

②施設・開館時間・その他についてのお問い合わせ

〒506-0844 高山市上一之町75 飛騨高山まちの博物館(高山市教育委員会事務局文化財課文化財施設係)
TEL:0577-32-1205 FAX:0577-35-1970 年中無休、午前9時から午後7時まで開館
E-mail:machihaku@city.takayama.lg.jp